

令和6年度「子どもたちが見た戦争」と 平和啓発リーフレット『松橋空襲』発行実施要項

1 テーマ 令和6年（2024年）夏の平和展 「子どもたちが見た戦争」

2 開催趣旨 ※展示会チラシ・ポスターは、玉名市立歴史博物館「こころピア」作成
戦後79年が経過し、戦争の記憶がうすらく中、戦争体験者の証言や残された記録、さらには戦争に関わる遺跡や戦時資料等の持つ重要性が改めて認識されている。今回の展示会では、特に当時の生活や戦争そのものを語る「戦時資料」に焦点をあて展示会を開催する。さらに本資料群を有効に利用して頂くため、諸学校や各団体への貸出を想定した貸出キットを作成して、現物を展示してその概要を示す。ウクライナ戦争やガザ地区戦闘での平和を願い「戦争の実相」を知り「平和の大切さ」を考える機会としたい。

3 日時

(1) 展示会 令和6年7月23日（火）～8月31日（土）まで

(2) 講話 講話「戦時資料収集を通して 平和への想い」
戦史・戦時資料研究者 松山 強 氏（荒尾市原万田）
令和6年（2023年）8月3日（土）
午後13時開場、13時半から16時頃まで

4 場所

玉名市立歴史博物館「こころピア」
玉名市岩崎117 電話0968-74-3989
□展示会：エントランスホール
□展示講話：レクチャーホール
(定員約40名)



写真1 2023年夏の平和展「慰問」展の様子

5 共催 玉名市教育委員会

6 展示準備等

- 資料借用は、7/14頃までに高谷が行う。返却も同様とする。
- 展示資料搬入は7/21（日）9時から仮レイアウト。最終展示準備は、7/22（月）とする。

7 概要

(1) 展示会・展示資料 ※別紙エクセル表「展示計画」「展示資料一覧」を作成予定

ア 戦時資料貸出キット「子どもたちの見た戦争」

(ア) 趣旨

本戦時資料貸出キットは、2016年熊本地震での戦時資料レスキュー活動や本会活動に協賛いただいた個人の方々から提供いただいた戦時資料、さらには令和2（2019）年度から九州ろうきん助成金事業により収集した戦時資料を以下項目ごとでとりまとめたものである。

県内諸学校での平和学習、職域団体等での平和活動等で利用いただける様に、資料解説等を添付し、「無償」で貸し出す。併せて、創価学会熊本県支部から提供いただいた写真パネルも同時に貸し出す。

(イ) 特別展示 ①一宮空襲で投下された「M26照明弾」 ※現物は全国唯一

②陸軍九五式練習機「木製プロペラ」 ※半載展示品

(ウ) 貸出資料キット名・主要資料 ※展示はスペースの関係で①～⑤セットの予定

①「ちいちゃんのかげおくり」セット ※ほぼ同様資料で二セット

子ども用防空ずきん・もんぺ、子ども用雑嚢・リュック（記銘布）、アルマイト製・陶製水筒、民間防毒面 他

②「一つの花」セット

国民服乙号・国民帽子・徽章、出征たすき・のぼり各種、入営祈念旗、軍人招集袋、奉公袋（出征のぼり加工）、招集令状（赤紙）、招集猶予書類

③「子どもの戦時品・学用品」セット

教科書・ノート等、戦時ぬりえ、東郷鉛筆・表箱、革製・紙製ランドセル、画学紙、戦時銘墨、画板 他

④「**勤労働員の旧制中学生・高女生**」セット

中学生制服・帽子・脚絆、赤白手旗、布靴、銃剣術訓練木銃、陶器釦、教科書、認識票、救急雑のう他

⑤「**金属代用品・統制陶器**」セット

陶製手榴弾（有田・信楽・備前焼）、陶製地雷、陶器羽釜、陶製湯たんぽ、陶製水筒、陶器製錘と秤、貝製杓子、陶製ナイフ・ホーク・キセル・懐炉・尿瓶、ガラス製戸車、陶製コンロ 他

⑥「**隣組と国防婦人会**」

戦時中法被、もんぺ、愛国・国防婦人会たすき、記章、愛国婦人会紙製バック

⑦「**空襲に備え！警防団**」

警防団制服・帽子、山鹿監視隊員腕章、隣組メガホン、警報サイレン、アルマイト製鉄かぶと、巻き脚絆、消火弾、砂弾

⑧「**空襲下の庶民生活**」

簡易戦時消防ポンプ、燈火管制防空電灯カバー、灯火管制電球、各種防空団体たすき

⑨「**沖縄の惨劇・ガマ遺品**」

大判写真集『沖縄戦』、沖縄南部戦跡ガマ内資料（碗、制帽徽章、セルロード定規、砲弾片、銃・銃剣片、薬莢各種、手造り槍、薬瓶各種 ほか）

⑩「**戦後の復興品**」

ジュラルミンヒシヤク、航空鋼板利用ケース、陸軍食器再生品、出征のぼり加工風呂敷

⑪「**戦時の子ども達**」

男子国民学校制服（陶製ボタン）、女兒セーラー服、軍事柄綿入れ、防空ずきん 他

□展示会の会期終了後で「無料」貸出を開始する。学校ZOOM利用での、本会出前平和講座も予定する。

□概要・要件等 ※「全戦時資料（約300点）一覧」等は別途作成

貸出概要・要件等は別途定める。詳細は本会作成チラシを参照の事。

(エ) 貸出戦時パネル

※「全パネル（51枚）一覧」等は別途作成

□小型パネル：36枚 □中型パネル：7枚 □証言パネル：8枚



写真2・3 戦時資料貸出キット「子どもの見た戦争（仮）」の予定資料一部と予定パネル

(2) 講話「戦時資料収集を通して 平和への想い」 ※別紙「講話実施計画」を作成予定

ア 講話

□荒尾市在住の戦史・戦時資料研究者の松山強氏により長年継続されている戦時資料収集に関わる活動やそれに関わるエピソード、熊本地震で被災した熊本県護国神社所蔵資料の修復等について、「戦時資料収集と平和への想い（仮）」として講話いただく。

□ロビー展示「**従軍日赤看護婦、学用品 等**」について、その場で解説いただく。

イ 展示資料 ※荒尾市在住の戦史・戦時資料研究者の松山強氏資料 約200点

□「**戦時の女性、従軍日赤看護婦**」展示資料

日赤従軍看護婦制服一式（紺色・草色・白色）、制帽、野戦帽子、赤十字旗各種、出征幟、救護所旗、救護医きゆう、飯盒、体温計、脱脂綿、ガーゼ、野戦外科具 他

□「**戦時下の子どもたち 学用品・玩具・日用品**」展示資料

木製戦車、木製装甲車、木製飛行機、子ども鉄帽、鉄帽迷彩麦わら、子ども喇叭、戦時イロハカルタ、七五三子供陸軍大将服一式、子ども飯盒、ちゃんちゃんこ戦時クレイヨン、筆箱、戦時鉛筆、墨と硯、画学紙、画板





写真4 子ども玩具用品一式

写真5～12 日赤従軍看護婦制服一式、出征幟、救護所旗、体温計、野戦外科具、脱脂綿、飯盒 他

(3) 啓発リーフレット『松橋空襲 ～昭和二十年の空襲と墜落米軍機』発行

ア 当啓発リーフレット発刊に際しては、熊本日日新聞社「令和6年度熊日文化スポーツ助成事業（前半期）」を利用する。

イ 8月初旬「守田宇城市長への本リーフレット」市内の児童生徒用250部、市民向けで社会教育施設様250部を贈呈する。

ウ 完成リーフレットは、宇城市・宇城市教育委員会を通して市内各学校児童生徒に配布予定である。また、県民・市民向けには、玉名市立歴史博物館ころもピア、街角サロン「馬空」（玉名市）、宇城市立図書館本館、宇城市立郷土資料館等でも「無償」配布を行う予定である。郵送での入手希望の方は、会HP参照の上、送料負担で入手可能である。



写真13 江頭菊池市長への『菊池の空から II』等の贈呈様子
写真14 江頭菊池市長への報告様子 2023（令和5）8月



連絡先
くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生
〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5
個人携帯 090-1513-5528
Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp
HP URL http://www.kumamoto-senseki.net/



夏の平和展2024

子どもたちが見た

戦争

令和6年
7月23日(火)ー8月31日(土)

〈同時展示〉
戦時資料貸出キット

〈関連事業〉
講演会「戦時資料収集を通して-平和への想い-」
講 師 松山 強 氏(戦史・戦時資料研究家)
日 時 令和6年8月3日(土)午後1時30分から
会 場 玉名市立歴史博物館こころピア
レクチャーホール
参加費 無料

主 場 所 玉名市立歴史博物館こころピア エントランスホール
催 主 催 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
玉名市教育委員会

〈観覧無料〉

 玉名市立歴史博物館
TAMANA CITY MUSEUM OF HISTORY KOKOROPIA
〒865-0016 熊本県玉名市岩崎117 開館時間 午前9時-午後5時(入館は午後4時30分まで)
TEL (0968) 74-3989 FAX (0968) 74-3986 休 館 日 毎週月曜日および祝日の翌日
URL <https://www.city.tamana.lg.jp/q/list/455.html> 観 覧 料 一般300円 大学生200円 高校生以下無料